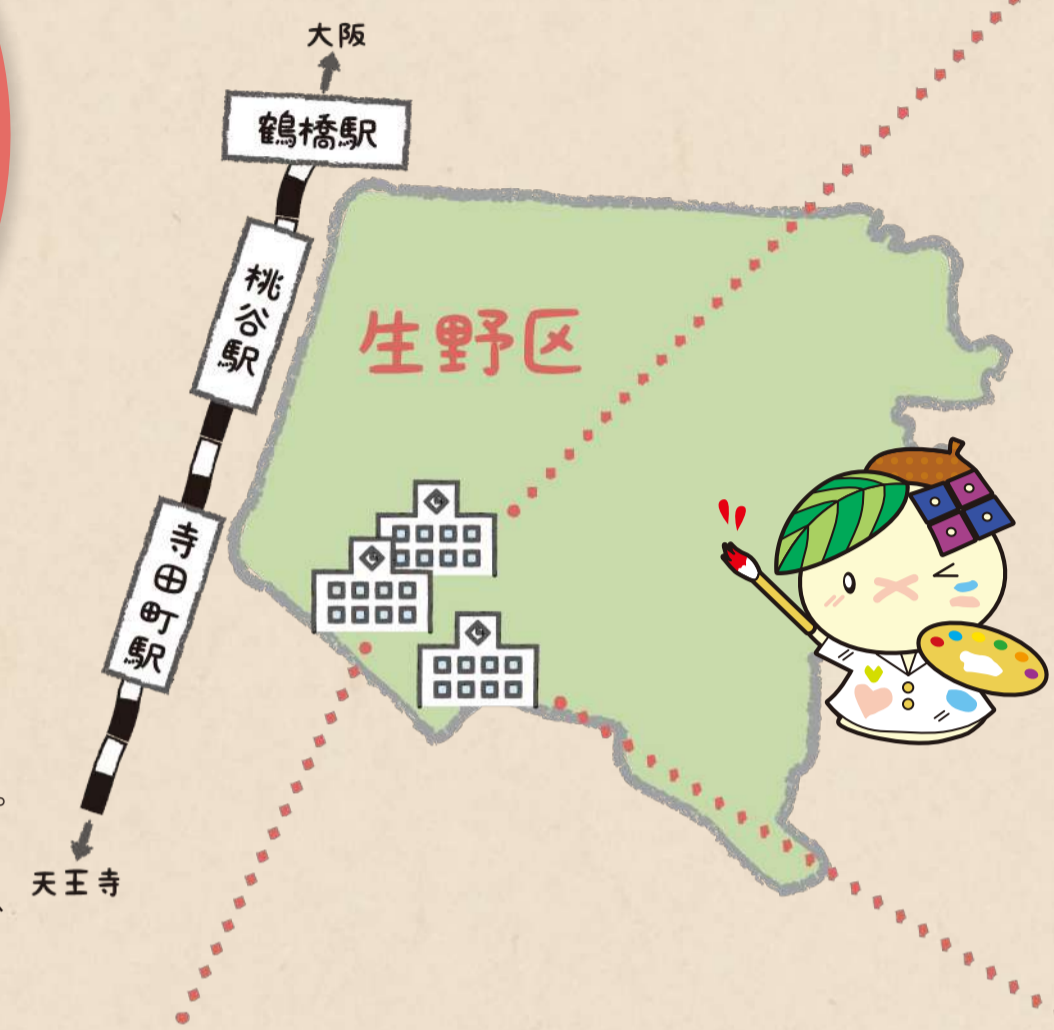


小学校跡地の活用事業者を紹介します!

この取組はSDGsにつながっています 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう



学校再編後の学校跡地については、令和元年6月に策定した「生野区西部地域の学校跡地を核としたまちづくり構想」に基づき新たな活用事業者が「避難所機能を備える」「地域コミュニティの拠点となる」「持続可能な学校跡地運営」といった条件を守りながら、校舎や校地を活用していきます。この度、【もと生野小学校】【もと生野南小学校】【もと林寺小学校】の3校を新しく活用する事業者が決定しましたので、それぞれの事業者をご紹介します。

林寺小学校跡地

【活用事業者】株式会社バハールエデュケーション
【活用内容】アブロードインターナショナルスクール大阪校

提案詳細はこちら 事業者詳細はこちら

アブロードインターナショナルスクール大阪校は、平成18年に大阪市西区に開校した、国際バカロレア (IB) (※) 教育プログラムの認定校です。現在、幼稚部から中学2年生まで約180名の生徒が在籍しており、移転後は最高学年の進級に伴い、毎年1学年ずつ拡大し、将来的には高校3年生までの一貫教育校となる予定です。



活用事業者からのメッセージ アブロードインターナショナルスクール大阪校 校長 ウル ケナンさん

私どもの特色は、特定の人種・国籍・民族・宗教・性別に限定しない「多様性を受け入れる寛容さと国際性」です。人と心がふれあい、文化が交わることでまちの活性化や平和と交流の架け橋を世界へ広げていく、その実現に地域の方々と一緒に取り組めます。地域コミュニティの核施設として、防災機能はもとより、多くの方々の交流・ふれあいの場としての機能を担い、新たな風を吹き込んでいきたいと考えています。



※国際バカロレア (IB) とは 国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラムのことです。国際バカロレアの認定校で学ぶことで、国際的に通用する大学入試資格である国際バカロレア資格を取得することができます。



生野小学校跡地

【活用事業者】グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社
【活用内容】ワン・ワールド・インターナショナルスクール

提案詳細はこちら 事業者詳細はこちら

未就学児を対象とした幼児教育、及び小学校1年生～高校3年生にあたる12年間の初等～高等教育を、国際バカロレア (IB) (※) による教育システムに沿って行います。56か国の国籍2万人を超えた学生が在籍しており、現在、日本・シンガポール・マレーシア・タイ・アラブ首長国連邦・ベトナム・インド・サウジアラビアの8カ国で23校のインターナショナルスクールを運営しています。



活用事業者からのメッセージ グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社 管理部長 水野 早海さん

私たちは東京江戸川区で2006年からインターナショナルスクールを運営してきましたが、この度地元から長年愛されてきた生野小学校の校舎を引き継ぎ、防災拠点としてだけでなく、地域コミュニティの場として未来の生野区の魅力の一つになって地域の発展に貢献し続けられるインターナショナルスクール運営をめざしてがんばっていききたいと思います!



生野南小学校跡地

【活用事業者】学校法人 岡崎学園
【活用内容】令和5年度～ 大阪自動車整備専門学校(仮校舎として使用) 令和8年度～ 東朋学園高等学校

提案詳細はこちら 事業者詳細はこちら

◆大阪自動車整備専門学校

整備に関する専門的な知識習得のため、高校卒業生～社会人の世代が学び、2級整備士をはじめとした国家資格の取得をめざします。



◆東朋学園高等学校

大阪府認可の通信制高校です。高校卒業資格の取得に向け、一人ひとりの希望や必要に合わせた“学び”の場を提供しています。令和8年度以降、生野南小学校跡地に分校を開校します。



活用事業者からのメッセージ 学校法人岡崎学園 副理事長兼事務長 岡崎 泰道さん

この度、生野南小学校をお借りし、学校施設として運営をすることとなりました学校法人岡崎学園です。生野南小学校を活用させていただくにあたり、これまでの地域活動を継続できるよう、また地域防災拠点としての機能や地域のニーズ等ご意向を踏まえ、事業運営をしていく予定です。地域の方に参加していただけるイベントなども予定しておりますので、その際は是非ご参加ください。



このページの記事に関するお問合せは 区 地域まちづくり課 4階43番 ☎06-6715-9017

